

デジタル田園都市国家構想交付金(地方創生推進タイプ) 事業効果検証シート
(R4年度事業分)

担当課	観光課
-----	-----

交付対象事業名	赤城山広域連携サイクルツーリズム		R4 事業費 (円)	計画額	1,022,000	
総合戦略の位置付け	基本目標5 地域特性に応じた魅力発信と定住促進			実績額	1,022,000	
事業実施期間	令和3年度～令和5年度			交付額	511,000	
事業概要	地域での観光消費を高め、新型コロナウイルスの影響により冷え込んだ地域経済の活性化を図るため、ウィズ・ポストコロナ時代に適合したコンテンツ重視の観光施策として自転車振興を推し進め、サイクルツーリズムの対象区域を拡大し、赤城周辺自治体や民間事業者など地域の関係者が連携してナショナルサイクルルートの指定を目指したサイクルツーリズムに取り組む。					
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・「AKAGI サイクルオアシス」の整備 ・サイクリングガイド(サイクルナビゲーター)の育成 ・e-Bikeを利用したサイクリングツアーやレンタサイクルを実施 ・デジタルスタンプラリーやe-Bikeを活用したサイクルツーリズム等のノウハウを拡大 ・サイクリングイベントを開催してサイクリストの誘客を図る。 ・新型コロナの感染防止がとして、スマートフォンを利用した電子クーポンを実施 ・「赤城山広域サイクルツーリズム」のブランド化を目指す ・DMO赤城自然塾の安定的な運営や自立化 ・データマーケティングに関するノウハウを他自治体にも広げ、新たなツアー開発に取り組む 					
主な成果	<ul style="list-style-type: none"> ・サイクルオアシスを8箇所設置(みどり市内) ・スタンプラリーの参加総数247名 ・赤城山一周ライド参加総数91名 ・ぐるポタAKAGIの参加総数24名 					
重要業績評価指標(KPI)	指標(単位)		開始前(R2)	R3	R4	R5
	観光入込客数(千人)	目標値	679.0	699.0	707.2	715.4
		実績値		1,186	1,347	
	サイクリングガイドの養成人数(人)	目標値	0	6	12	18
		実績値		6	3	
	多機能ポータルサイトアクセス数(回)	目標値	300,000	337,500	387,500	437,500
実績値			559,804	588,044		
e-Bikeのレンタル台数(台)	目標値	92	112	134	156	
	実績値		132	401		
取組の検証	事業効果	③地方創生に効果があった				
	課題・改善点	赤城山一周ライドについては、ハーフコースを設けるなど参加者増に向け工夫を行ったが、ハーフコースであっても距離が長すぎたため参加人数が伸び悩んだと分析している。令和5年度は更に距離を短くする予定である。				

<事業効果>

- ①地方創生に非常に効果的であった
 ②地方創生に相当程度効果があった
 ③地方創生に効果があった
 ④地方創生に対して効果がなかった

- 例：全てのKPIが目標値を達成するなど、大いに成果が得られたとみなせる場合
 例：一部のKPIが目標値に達しなかったものの、概ね成果が得られたとみなせる場合
 例：KPI達成状況は芳しくなかったものの、事業開始前よりも取組が前進・改善したとみなせる場合
 例：KPIの実績値が開始前よりも悪化した、もしくは取組としても前進・改善したとは言い難いような場

今後の事業展開の方針	③事業の改善(事業の効果が不十分であったことから見直し(改善)を行う(または、行った))
	広域連携で実施している事業であり、また、事業の実施主体をDMO赤城自然塾から前橋コンベンション協会へとシフトしたことにより、インバンドを見込んだ事業展開が期待されます。

<今後の方針>

- ①事業の継続(計画通りに事業を継続する(または、概ね同内容で継続する))
 ②事業の発展(事業が効果的であったことから取組の追加等さらに発展させる)
 ③事業の改善(事業の効果が不十分であったことから見直し(改善)を行う(または、行った))
 ④事業の縮小
 ⑤事業の中止(継続的な事業実施を予定したが中止する(または、した))
 ⑥事業の終了(当初予定通り事業を終了する(または、した))